

大学コンソーシアム京都 インターンシップ・プログラム 募集ガイド

2019

この夏インターンシップで
自分のこれからを考えよう



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

公益財団法人 大学コンソーシアム京都について

京都は、大学が多数集積しており、歴史的にも大学都市として発展し、学術研究・文化芸術活動等を通じて、大学と地域社会及び産業界の繋がりや大学相互の結びつきが育まれている都市です。

公益財団法人大学コンソーシアム京都は、大学、地域社会及び産業界との協力による大学教育改善のための調査研究、情報発信交流、社会人教育に関する企画調整事業等を行い、これらを通じて大学と地域社会及び産業界の連携を強めるとともに大学相互の結びつきを深め、教育研究のさらなる向上とその成果の地域社会・産業界への還元を図る目的で設立されました。

1994年に全国初の大学連携組織である「京都・大学センター」として発足し、2010年7月には内閣府より認可を受け、公益財団法人に移行しました。現在は約50の大学・短期大学に加え、地方自治体・経済団体も参画する全国最大のコンソーシアム組織に発展しました。

* 詳しい説明は、財団ホームページにて確認してください。
<http://www.consortium.or.jp/>



学生の中に身に付けて 育てていきたい「チカラ」について



「社会人基礎力」とは、「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つの能力から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が2006年から提唱しています。企業や若者を取り巻く環境変化により、「基礎学力」「専門知識」に加え、それらをうまく活用していくための「社会人基礎力」を意識的に育成していくことが今まで以上に重要となってきました。

<http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/> 経済産業省ホームページより

< 3つの能力 / 12の能力要素 >

前に踏み出す力 (アクション)

～一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



- 主体性
物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力
他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力
目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力 (シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～



- 課題発見力
現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力
課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力
新しい価値を生み出す力

チームで働く力 (チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



- 発信力
自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力
相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性
意見の違いや立場の違いを理解する力
- 情況把握力
自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性
社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力
ストレスの発生源に対応する力

社会人として必要なマナーや言葉使いなど、今後社会で生きていく上で必要な能力を身につけていく場として、インターンシップに参加してみませんか。社会人基礎力は意識し、鍛えることで徐々に身に付けていくこともできるのです。学生のうちにインターンシップで「社会人基礎力」を鍛えて、一歩先を進みましょう！

大学コンソーシアム京都の インターンシップ・プログラムについて

就職活動としてのインターンシップではなく、大学における学びの一環として位置づけ、実体験と教育研究の融合による「学習意欲の喚起」「高い職業意識の育成」「自主性・独創性のある人材育成」を目的とした**教育プログラム**（コーオペ教育）として、1998年度より全国に先駆けて開始しています。単なる就業体験にとどまらず、実践から「働く」を考え、社会人基礎力を育成するカリキュラムを持ったキャリア教育として、受講生からも高い満足度を得ています。

◆京都地域の大学・短大から学生が参加

同じ目的を持つ他大学の学生との交流があり、多様な価値観にふれることができます。

◆1998年から開始の豊富な実績でサポート

2018年度は、257名の学生と203の企業が参加しました。
これまでに約9500名の修了生を送りだしてきました。

◆大学教員による充実した事前・事後学習

業種別クラスまたはプロジェクトに1人の教員を配置し、少人数のゼミ形式による学習を実施しています。

詳しい話が聞きたい！！ 事前説明会・相談会について



レッツゴー！



公益
財団
法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

インターンシップ・プログラム 2019 大学生向け説明会

◎プログラム事前説明会・相談会

4月20日(土) 18:00～

◎長期プロジェクトコース 説明会・相談会

4月25日(木) 18:00～



予約不要／入退場自由
キャンパスプラザ京都

1回生から出願可能！

この夏
インターンシップで
自分のこれからを考えよう

◆Webエントリー

4月19日(金)～5月8日(水)

◆出願・面接日

5月10日(金) 16:00～18:30

5月11日(土) 10:00～15:00

※出願には、Webによる登録が必要です。

スケジュール インターンシップ参加の流れ

Step 1 コースを決定する

**ビジネス・パブリックコースまたは、
長期プロジェクトコース**を選択しよう！

各プログラムの詳細は、5 ページ以降をご確認ください。

*長期プロジェクトコースとビジネス・パブリックコースを併願して出願することはできません。

*大学コンソーシアム京都に加盟していない大学（裏表紙参照）に所属する方は出願前にお問い合わせをさせていただきます。

Step 2 実習先を決定する

**大学コンソーシアム京都のホームページ
から実習先を検索しよう！**

インターンシップ事業のページを開いて「学生の方へ」をクリックすると、検索画面に移ります。右記 QR コードからも検索画面に移ることができます。実習先に迷ったら、いつでも事務局に相談してくださいね。



Step 3 Web エントリーをする

**Web エントリー期間
4月19日(金) 9:00～5月8日(水) 17:00**



出願申込み（エントリーサイト）

<http://www.consortium.or.jp/project/intern/gakusei>

エントリーフォームに入力したアドレスに、受付完了メールが返信されます。

受付完了メールの本文をプリントアウトし、出願・面接時に持参してください。



◆手続きについて

大学コンソーシアム京都が指定する手続きは、全て本人が期限内に行うことを要します。郵送や代理による手続きは認められません。

◆保険について

受講許可者の傷害保険及び賠償責任保険への加入については、大学コンソーシアム京都が手続きを行います。但し、各自において各種保険加入することを妨げるものではありません。

（問合せ先） 大学コンソーシアム京都インターンシップ事業推進室

TEL：075-353-9106（日・月曜日を除く 9：00～17：00）

Step 4 出願し面接を受ける

出願・面接日 会場：キャンパスプラザ京都

5月10日(金) 16:00～18:30

5月11日(土) 10:00～15:00

持参するもの

Web エントリー受付完了メールをプリントアウトしたもの (A4 サイズ)

出願票 (写真貼付)

筆記用具

課題 (提出を指定した企業・団体の志望者のみ)

* 予約制ではありません。いずれかの日に時間の余裕を持ってお越しください。

* 面接 (1 次選考) は、出願者全員に対して行います。(1 人 10 分程度)

* 面接時は、スーツ着用が基本です。

Step 5 選考結果

発表日 6月1日(土)

ホームページに受講許可者の選考番号一覧を掲載します。
出願者全員に対して、選考結果通知書を郵便にて発送します。

* 実習先に直接問い合わせないでください。

* 選考結果通知書は、Web エントリーの際記載の住所にお送りします。

* 受講許可者には選考結果通知書にて決定した実習先をお知らせします。

Step 6 受講料振込をする

選考結果通知書に振込通知書を同封しています。

記載の期限までに振込を完了してください。

振込期限 6月11日(火)

《受講料》 ビジネス・パブリックコース

10,000 円 (加盟大学以外の学生は、15,000 円)

長期プロジェクトコース

15,000 円 (加盟大学以外の学生は、20,000 円)

受講料内訳は、各種保険料・施設使用料・その他講座運営にかかる諸費用にあてられます。

一度納められた受講料は、いかなる場合であっても返金しません。

ビジネスコース・パブリックコース

Business Course・Public Course

8月～9月中旬に、企業・行政機関・非営利組織(NPO・NGO等)において2週間～1ヶ月程度の実習を行うコースです。



事前学習→実習→事後学習のプログラムを通じて、実社会への理解を深め、社会性を身につけます。ビジネスコースは業界・業種別、パブリックコースは行政・非営利組織(NPO・NGO等)別に、クラス編成が行われます。

事前学習は、業界研究やディスカッション等を通して実習の目的を明らかにします。また、社会人として必要なビジネスマナーや、事前、事後学習・実習時のリスクマネジメントについても学びます。実習は、8月から9月中旬に、企業・行政機関・非営利組織(NPO・NGO等)において2週間～1ヶ月程度行います。事後学習は、経験を振り返り職業観を高め、実習後の学生生活における課題の整理と目標を明らかにしていきます。

【対象】 大学・短期大学・大学院の正規学生
(大学コンソーシアム京都加盟大学優先)

【受講料】 10,000円
(加盟大学以外の学生は15,000円)



2019年度 コーディネーター

秋吉 恵	立命館大学	高野 拓樹	京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部
東 正志	京都文教大学	多田 実	同志社大学
伊原 千晶	京都先端科学大学	濱田 崇嘉	龍谷大学
江口 聡	京都女子大学	平尾 毅	京都橘大学
太田 原準	同志社大学	古川 秀夫	龍谷大学
岸 基史	同志社大学	松村 千鶴	京都府立大学
岸岡 洋介	京都外国語大学	三浦 潔	京都文教大学
黒宮 一太	京都文教大学	山田 廣己	京都産業大学
桜沢 隆哉	京都女子大学	山本 貴子	大谷大学

(50音順)

コーディネーターからのメッセージ



伊原 千晶
(京都先端科学大学)

コンソでインターンシップ? お金払って? ハア?? と
思ったアナタ! コンソのインターンシップは「勉強して
から体験」「体験してから(も)勉強」というのがミソ。
事前にも事後にもレポート。ビジネスマナーやロジカル
シンキングのセミナー。濃密な実践を、楽しくハードな
座学が支えています。仲間と一緒にだからこそ乗り越え
られる、ひと夏の熱い経験。「何となく」の就活を、
明確な言葉にする、貴重な機会です。私企業から
自治体・NPOとバリエーション豊かな受け入
れ先が、皆さんの成長を願って準備して
います。迷っているなら一歩前へ。
レッツ・トライ!



濱田 崇嘉
(龍谷大学)

膨大な経験値を得ることができる インターンシップ

インターンシップ(IS)は、今や、大学生にとって当たり
前のものになりつつあります。各大学が単独で実施して
いるものや、企業が個別に実施しているものなど、一口
にインターンシップといっても様々です。では、大学コン
ソーシアム京都のISと、他のISとの違いは何でしょうか?
それは、ズバリ、「知識と経験の共有」にあります。本
プログラムでは、他大学の学生とともに、実習に行く
事前準備をして、そして実習が終わったら、実習で
得た知識と経験を共有します。これによって、一
人だけでは得ることのできない膨大な知識と経
験を短期間で得ることが可能になります。
これが本プログラムの醍醐味です。も
ちろん、他大学の学生との交流
は非常に刺激的です!



松村 千鶴
(京都府立大学)

パブリックコースの魅力を紹介しましょう。

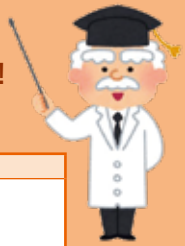
- ①公務を体験することを通してその自治体の特徴や行政課題をリアルに理解することができ、課題解決を学生の立場で提案することもできます。
- ②建築、観光、福祉、教育など様々な部署で、計画的なまちづくりや住民生活の安全安心を守る営みが組織的・計画的に行われていることを実感できます。他のメンバーの実習成果を共有することを通して視野も広がります。
- ③行政の仕事には法的根拠が必要であることや、住民や企業など様々な主体と協働する力など公務員に求められる力が何であるかを理解することができます。こうした実習を通して、漠然としていた公務員志望が「このような仕事をしたい」「こんな公務員になりたい」と具体的な目標へと変わる様子をたくさん見てきました。皆さんの参加をお待ちしています。

2019年度 講義計画 @龍谷大学深草キャンパス

注意事項!!

* 講義は出席必須!

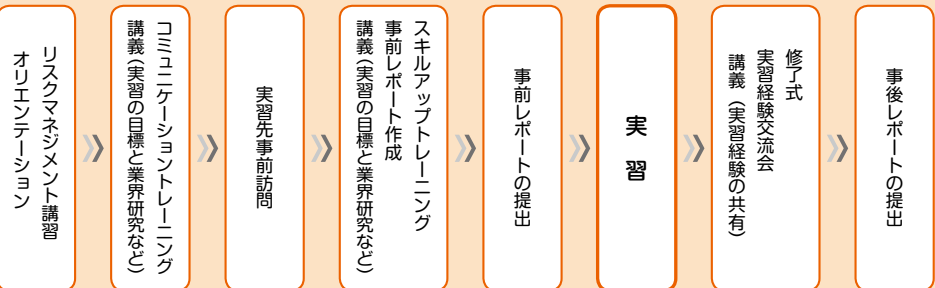
* マナー研修はスーツ着用!!



日程	時間	講義名	講義形式	内容			
6/15	10:00~11:00 (60)	第1講 オリエンテーション①: プログラム参加にあたって リスクマネジメント講習①: 事前学習に向けての心構え	全受講生 合同	プログラムの概要や、プログラムに臨む心構え等を説明します。			
	11:20~12:50 (90)	第2講 クラスの相互理解	ゼミ	クラスに分かれ、担当教員を中心として、クラスメンバーの紹介をしあいます。			
	13:50~15:20 (90)	第3講 実習に向けた目標と仮説設定		グループディスカッションを中心として、実習目標と仮説設定のための 意見交換を行います。			
	15:30~16:30 (60)	第4講 コミュニケーショントレーニング		就業意識の向上、ビジネスマナーの基本、対人関係の中でのコミュニケーション 能力等について、専門講師を招いて講習します。			
	16:40~18:10 (90)	第5講					
受入先事前訪問期間:原則6月17日(月)~7月5日(金)の間に実習先を訪問し、実習内容・期間の確認や、事前学習レポート作成に向けてアドバイス等の指導を受けます。							
6/29	10:00~11:30 (90)	第6講 業界と社会に対する学習①	ゼミ	受入先担当者や修士生のゲストスピーカーによるお話をもとに受入先について 探求し、事前学習レポート作成のポイントを学び、内容を深めます。			
	11:40~12:40 (60)	第7講 業界と社会に対する学習②					
	13:40~15:10 (90)	第8講 スキルアップトレーニング		ロジカルシンキングの獲得を目指し、専門講師を招いて実践的理論を学びます。			
	15:20~16:50 (90)	第9講					
7/6	10:00~11:30 (90)	第10講 実習に向けた目標と仮説設定①	ゼミ	グループディスカッションを通じ、事前学習の総まとめとして、実習目的を明確に します。また、事前学習レポートの書き方のポイントを学びます。			
	12:30~14:00 (90)	第11講 実習に向けた目標と仮説設定②					
	14:10~15:40 (90)	第12講 実習に向けた目標と仮説設定③		グループディスカッションを通じ、事前学習の総まとめとして、実習目的を明確に します。また、事前学習レポートの書き方のポイントを学びます。			
	16:00~17:30 (90)	第13講 リスクマネジメント講習②: 実習・事後学習に向けての心構え オリエンテーション②: 実習・事後学習に向けての事務連絡		全受講生 合同 実習中に留意しなくてはならないリスクについて学びます。 実習にあたっての準備、確認・注意事項を確認します。			
7/13	10:00~18:00	補講 予備日		*事前学習日に気象警告の発令と交通機関の不通等により講義休止が発生した場合の補講予備日です。			
実習	実習の実施 (原則として8月1日~9月20日の期間で実施されます。実習期間中に担当コーディネーターによる中間指導を行います。)						
9/14	9:00~10:30 (90)	補講日		*クラスによって実施される場合があります。(会場:キャンパスプラザ京都)			
	10:50~12:20 (90)						
	9/21	10:00~11:00 (60)			第14講 実習経験の共有①	ゼミ	実習において得たことや感じた課題等について相互に発表を行い、個々の体験 をクラスで共有します。それらに基づくディスカッションを通して仮説の検証を行 い、レポートの内容を深めます。
		11:10~12:10 (60)			第15講 実習経験の共有②		
		13:10~14:40 (90)			第16講 実習経験の共有③		
		15:00~16:30 (90)			第17講 実習経験交流会	ゼミ 合同	実習を通して学んだことをゼミごとに発表し、他のゼミの発表を聞くことで、考え 方や伝え方などを学び、事後学習レポートの内容に反映させます。 他のゼミからのコメントから各クラスで振り返りを行った後、全体講評による振り 返りと修了証を授与します。
		16:40~17:40 (60)			第18講 実習経験の振り返り/全体講評/ 修了式		
	9/28	10:00~18:00			補講 予備日		*事後学習日に気象警告の発令と交通機関の不通等により講義休止が発生した場合の補講予備日です。

- 7月13日(土)は事前学習が休講となった場合の補講予備日
- 9月28日(土)は事後学習が休講となった場合の補講予備日
- 9月14日(土)はクラスによって補講を実施
- 事前学習レポート提出期間:7月19日(金)・20日(土)10:00~17:00
- 事後学習レポート提出期間:10月4日(金)・5日(土)10:00~17:00 *9/14(土)補講日及びレポートの提出場所は、キャンパスプラザ京都です。

講義・実習の流れ



実習先での経験や実習後の成長



本気になれるきっかけに

黒崎 豊さん

京都学園大学 3 回生
実習先：
京都駅ビル開発株式会社

1 day インターンシップに多く参加していたが、本質的に企業を知り、自身の将来像を考えることが出来ていませんでした。それをゼミの先生に相談し紹介してもらい、ここで自主的に行動すれば成長できると思い挑戦を決断しました。講義では、就活マナーやロジカルシンキングと言う社会に出て活躍する人間に必要なスキルの形成方法を教えて頂き、私自身出来ていると思っていましたが、社会に出て使えるものではなかったと痛感しました。



後輩への Message

このプログラムは有料かつ多くの時間を要します。つまり自己投資です。「現状の自分を変えたい」や「何か就活に本気になれるきっかけが欲しい」と思う学生には最高のコンテンツです。しかしそれは誰かに与えてもらったりするのでは無く、自身で探し見つけ獲得するものです。大学生の大切な時間遊ぶだけで無く自分に向き合い、成長したい人は是非挑戦してみてください。



コミュニケーション能力

柿本 春佳さん

立命館大学 3 回生
実習先：
社会福祉法人 清和園
京都市久世特別養護老人ホーム

出願したきっかけは、社会に出るという経験を通して自分自身に欠けているコミュニケーション能力を伸ばしたいと考えたからです。法学部に在籍中ですが、進路の一つとして福祉業界に関心がありました。介護補助などの固定的なイメージがありますが、そのイメージを覆すような実習内容でした。ご利用者様に楽しんでもらうための企画と実施、配食サービスへの同行、ご利用者様のお宅訪問、また、地域包括支援センター主催のイベント運営の補助や、簡単な資料作成も行い、普段大学では体験することができないような新鮮なお仕事が多く、自分の視野を広げることにつながりました。

後輩への Message

もう将来の方向性が決まっている方は、このインターンシップに目的意識や目標をはっきりさせて挑めば、二週間で密度の濃い実習ができると思います。また、将来の進路に不安をお持ちの方は、私のようにまずは何も考えずに積極的に参加してみてください。必ず何か得られるものがあると思います。みなさまぜひご参加ください！



充実感と達成感

田中 幹二さん

同志社大学 3 回生
実習先：
立命館大学

実習内容は主にオープンキャンパスの運営補助と入試関連作業でした。どちらもこのインターンシップに参加しなければ、絶対に体験することができない経験ばかりで、大学職員として働くビジョンが見えました。事前・事後学習では、特に私のグループはほぼ全員が大学職員を目指す学生だったので、みんなで切磋琢磨し、より成長することができ、多くの仲間も出来ました。実習中に職員の方から、どんな業務をするにしても「とりあえず」ではなく、「目的は何か？目的を達成するために意識することは何か？」を常に意識することが大切である。」と言われました。インターンシップを終えた今「目的意識を持つこと」を常に意識し行動できるようになりました。

後輩への Message

少しでも迷っている方は絶対に参加するべきだと思います。興味のある職種があるなら絶対チャレンジしてください。実習後は、私を含め周り全員充実感と達成感に溢れていました。出願票には、「なぜその業界なのか」「なぜその実習先なのか」など具体的に書く」と熱意が伝わり、良い結果が出ると思います。



責任感を感じた

細井 一聡さん

大谷大学 3 回生
実習先：
ウェスティン都ホテル京都

人と関わる仕事をしたいと考えていた私は、京都で長き伝統と歴史に培われたおもてなしという形でサービスを提供するウェスティン都ホテル京都で実習をしたいと志望しました。講義では、自分だけで企業研究を行い実習に赴くのではなく、同じ業界に実習に行く学生と意見を交わすことで新たな視点や目標が生まれ、切磋琢磨しあえる場です。実習は、ロビーアテンドの方の隣に付いて、お部屋の案内だけでなく様々な経験をさせていただきました。海外からのお客様も多く、語学力の必要性、組織としての各部署の連携の大切さについても強く実感する機会となりました。また、お客様からは一人の従業員として見られている立場から、社会人としての責任感も短期間ではありましたが感じました。

後輩への Message

明確な目標を持っている人はもちろん、漠然としていた将来への展望を持ち合わせていない人でも参加する価値は絶対にあります！なにか一つでも得られるものは必ずあると思うので、是非参加してみてください。

について 先輩からのメッセージ



学ぶことが多かった

小池 悠介さん

龍谷大学 3 回生
実習先：
株式会社カシフジ

出願したきっかけは、かねてから大学で学んでいることが社会においてどのように役立つのかを体感したいと考えていたこと、他大学の学生との交流もしたいと考えていたからです。事前学習では、「敬語は、アルバイトで使っているから大丈夫」と思っていたのですが、敬語に関する問題が渡された時、分からない所が多々ありびっくりしました。講師の方が丁寧に教えてくれたので、かなり身に付きました。「入退室の作法」や「名刺の扱い」など気にしたことの無い所にもマナーがあり、学ぶことが多かったです。実習では、社会人の方と初めは上手く会話が出来なかったが、日を迫る事にどこか心が抜けるのが自分で実感することが出来ました。

後輩への Message

夏休みの期間は怠けてしまう事が多いその君！！インターンシップで少しの緊張感と大きな成長を獲得してみたいかがでしょう。迷うならやるべきです。必ず為になります。



良い刺激に

清水 果穂さん

成安造形大学 2 回生
実習先：
株式会社ディレクターズ・ユニブ

実習先を選んだ理由は、DTP (Desk Top Publishing) に興味があり、実際にそれを仕事としてやっている方の知識・技術を肌で感じたいと思ったからです。候補はいくつかありましたが、それぞれの受入先のホームページを比較して、決定しました。事後学習で、自分とは違う業界に実習に行った人と意見交換ができ良い刺激となりました。成長したことは、実習を通して社会人の方々と関わっていくうちに、自分が社会に出た時に恥ずかしくない立ち振る舞いの仕方がわかりました。自信を持って目上の方と話すという部分が一番成長できたと思います。

後輩への Message

「2回生での参加は早いのでは？」と不安に思うより、勇気を出してチャレンジしてみて良かったです。実習は勿論のこと、事前・事後学習を通して新しい自分を見つけることのできる大変良い機会になると思います。



貴重な体験

前田 純花さん

京都教育大学 2 回生
実習先：
京都市 (図書館)

講義でよかったことは、様々な大学・学部に通う学生さんと一緒に学べるということです。私は2回生で参加したので、多くの先輩と学ぶことができたのは、とても貴重な経験だったと思います。また、自分の意見を発表する機会が多く設けられているのも良い点だと思います。実習では、普段職員の方たちがされている業務の多くを経験させていただくことができました。特に、就学前の子さんを対象にしたイベントで絵本の読み聞かせをしたのが印象的です。緊張しましたが、多くの子どもたちが真剣に聞いてくれたのでとても嬉しかったです。今後の課題は、2週間の実習、事前・事後学習の中で、常に様々なことにアンテナを張って過ごすことの重要性を実感しました。この経験を無駄にせず、将来に向けて後悔のないように残りの大学生活を過ごしたいと思います。

後輩への Message

このプログラムに参加して本当に良かったと感じています。2回生だからといって早いということは全くありません。特に、私のように将来の進路について悩んでいる人は参加してみてください。



新しい視点を

中島 さやかさん

花園大学 2 回生
実習先：
特定非営利活動法人 子育て支援コミュニティおふいずパワーアップ

実習先を選んだ理由は、私の姉の出産がきっかけです。特にやりたいことがなく、悩んでいた時に子育てと仕事の両立において、考えさせられる経験を身近でしました。そのため、現状の幼保の受け入れや育休について関心を持ち、当法人を選びました。講義では、インターンシップに自分がどういった心構えで参加するかを再確認することができる。またメンバーと意見交換等することで視野が広がり、インプット、アウトプットが的確に行えました。実習では、イクメン取材や本の納品、セミナーへの参加、あすのび教室、イクメン図鑑の原稿作成とさまざまなことに関わらせていただきました。いずれも子が育つための環境づくりの一環であると感じました。実習を経て新しい視点を持つことができました。

後輩への Message

参加する理由はなんでも良いと思います。実習先で自分が何を感じ、得ることができるのかが大事です。「働く」ことについてのイメージが変化し新しい発見ができ、将来について考える機会になります。ぜひ積極的に参加してみてください。

実習先一覧 ビジネスコ

インターンシップ実習先の詳細情報は、大学コンソーシア

ビジネスコース

Business Course

エンタテインメント

3044 株式会社ビーイング

レジャー・アミューズメント

3226 株式会社エルムンドトラベル
3228 オーパルオペテックス株式会社
2492 近鉄レジャーサービス株式会社 (志摩スペイン村)
3279 株式会社ビックスマイル
3169 有限会社丸益西村屋
3384 Y'sスポーツガーデンパデル京都

ソフトウェア・通信

3381 インフォニック株式会社
3034 株式会社教育ソフトウェア
1080 協和テクノロジー株式会社
3354 株式会社クラックスシステム
3301 大和電設工業株式会社
3419 株式会社ブリッジコーポレーション

マスコミ・広告・印刷・出版

3055 アートム株式会社
2160 株式会社あおぞら印刷
2579 株式会社関広
3410 特定非営利活動法人京都コミュニティ放送
3187 株式会社京都通信社
3340 有限会社ティーエスピー
3412 公益財団法人南丹市情報センター
2521 株式会社ビードリーム
3427 びわ湖放送株式会社
3424 宮川印刷株式会社
3370 株式会社らくたび

安全・メンテナンス・清掃

2119 株式会社アイアム
1061 京都エレベータ株式会社
3323 株式会社ワタナベ美装

運輸・物流

3393 嵯峨野観光鉄道株式会社
3100 株式会社塚腰運送
3404 西日本ジェイアールバス株式会社

不動産・建築設計

3389 株式会社エルハウジング
2527 京都駅ビル開発株式会社
3321 株式会社空間デザイン
3399 株式会社クレパー
3264 有限会社一級建築士事務所ターボ設計
1138 株式会社長栄
3290 株式会社莫設計同人
2131 株式会社フラットエージェンシー
3422 株式会社ユニバーサル建設
3405 株式会社ロイヤル住建
2116 株式会社ローバー都市建築事務所

プライダル

3200 株式会社エイジェイクリエーション

商社・卸売

3402 京都三友青果株式会社
1100 株式会社佐野
2566 三共精機株式会社
3365 株式会社大黒商会
3403 ノーブルトレーダース株式会社
2533 株式会社ヒトミ
3382 ワタキューセイモア株式会社

教育 (学校・大学等)

2314 大谷大学・大谷大学短期大学部
2320 京都外国語大学京都外国語短期大学
1066 京都産業大学
2309 京都女子大学
3110 京都精華大学京都国際マンガミュージアム
2337 京都先端科学大学
3113 京都大学
2565 京都文教大学
3112 京都薬科大学
3345 社会福祉法人熊千代会こぐま上野保育園
3416 社会福祉法人熊千代会こぐま白雲北保育園
3417 社会福祉法人熊千代会こぐま保育園
3362 社会福祉法人清和園京都市久世特別養護老人ホーム
1125 公益財団法人大学コンソーシアム京都
2563 同志社女子大学
2312 同志社大学
2322 立命館大学
2282 学校法人龍谷大学

コンサルティング・調査・研究

2285 しあわせ総合研究所グループ
3423 株式会社地域計画建築研究所
1137 株式会社地域社会研究所
3148 株式会社地域未来研究所

人材ビジネス

2141 株式会社OVO
3269 学生情報センターグループ株式会社ナジック・アイ・サポート

士業 (法律・会計事務所)

3049 特許業務法人京都国際特許事務所
3339 京都税理士法人
3418 JFD司法書士法人京都事務所
1156 弁護士法人中村利雄法律事務所

金融・証券・保険

3033 株式会社葵総合保険
1022 株式会社エスアールエム
3238 S M B C日興証券株式会社
1070 京都信用金庫
1075 京都中央信用金庫
3129 西村証券株式会社

宿泊・レストラン・フードサービス

1018 ウェスティン都ホテル京都
3270 京都タワー (京阪ホテルズ&リゾート株式会社)
3316 株式会社国華荘びわ湖花街道
3227 里湯昔話雄山荘
3377 株式会社ハトヤ瑞鳳閣
3395 柊家株式会社
3271 琵琶湖ホテル (京阪ホテルズ&リゾート株式会社)
3392 株式会社フクナガ
3394 株式会社八千代

医療・福祉

3350 公益社団法人京都市身体障害児者父母の会連合会
2493 社会福祉法人行風会
3411 社会福祉法人十条龍谷会
3266 医療法人社団千春会
3401 武田病院グループ福祉介護部
3319 社会福祉法人同胞会同胞の家
3347 一般財団法人長岡記念財団老人保健施設アゼリアガーデン
3324 パナソニックエイジフリー株式会社
2291 洛和会ヘルスケアシステム
3351 社会福祉法人和楽会特別養護老人ホームわらく



ース・パブリックコース

ム京都のホームページで確認して出願してください。

ビジネスコース

Business Course

小売・販売・専門店

- 1052 株式会社川勝總本家
- 3369 株式会社京織京都さかの館
- 1072 京都生活協同組合
- 3274 株式会社くろちく優美坐
- 3387 生活協同組合コープしが
- 2559 つるやゴルフ
- 3276 株式会社ハートフレンド（総合食品スーパーフレスコ）
- 3021 株式会社花工房
- 3234 富士ゼロックス京都株式会社
- 3358 有限会社豊明京都デニム
- 1117 株式会社丸善ジュンク堂書店京都店
- 3281 丸善雄松堂株式会社京都支店
- 3304 株式会社レスキュージャパン

製造

- 3408 岡山工芸株式会社
- 2114 ダイイチ株式会社
- 2558 株式会社石田老舗
- 3428 株式会社茨木屋
- 3386 亀屋良長株式会社
- 3077 株式会社聖護院ハッ橋総本店
- 1158 株式会社西利
- 1045 株式会社カシフジ
- 1142 寺崎電気産業株式会社
- 1208 株式会社壬生電機製作所
- 3250 パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社関西支社
- 3343 金井重要工業株式会社
- 3415 和晃技研株式会社
- 3398 由利ロール株式会社
- 3407 株式会社ゲートジャパン
- 3325 株式会社魁半導体
- 3303 株式会社積進
- 3376 株式会社大東技研
- 3380 株式会社富永製作所
- 3406 株式会社インテリアホソイ
- 1049 株式会社加賀ローラ製作所
- 3414 株式会社クロスエフェクト
- 3338 株式会社ShinSei
- 3320 株式会社セイワ工業
- 3302 株式会社傳來工房
- 1165 日東精工株式会社
- 1203 マルホ発條工業株式会社
- 3231 ムラタ
- 3353 株式会社箭木木工所

その他

- 3327 京都工業株式会社
- 3426 公益財団法人京都市体育協会
- 3372 京都新聞企画事業株式会社（京都新聞旅行センター）
- 1104 サンスイコンサルタント株式会社
- 1109 株式会社ジイケイ京都
- 3317 株式会社ディレクターズ・ユニブ
- 3363 有限会社テララ貨物店
- 1151 株式会社富田屋
- 2292 西陣織会館
- 3397 日本PCサービス株式会社
- 1176 株式会社乃村工藝社
- 3400 株式会社花駒
- 3425 びあびあコミュニティサポート合同会社
- 2592 公益財団法人びわ湖芸術文化財団
- 3421 株式会社プラスワン
- 1209 株式会社ミル総本社
- 3291 株式会社ユメコム

パブリックコース

Public Course

官公庁（地方公共団体）

- 2101 綾部市役所
- 1238 宇治市役所
- 2396 近江八幡市
- 3114 一般財団法人大阪教育文化振興財団
- 1243 亀岡市役所
- 3306 川西町役場
- 1244 京田辺市
- 1245 京都市
- 1266 公益財団法人京都市国際交流協会
- 2470 京都市野外活動施設花背山の家
- 1267 公益財団法人京都市ユースサービス協会
- 1246 京都府庁
- 1251 滋賀県庁
- 3052 摂津市
- 3263 豊中市伊丹市クリーンランド
- 1254 長岡京市役所
- 2472 東近江市役所
- 3071 彦根市
- 3420 文化庁地域文化創生本部
- 2274 向日市役所
- 1256 守山市役所
- 3056 野洲市役所
- 2289 栗東市役所
- 2710 京都府立るり溪少年自然の家

非営利組織（NPO・NGO）

- 2124 特定非営利活動法人アントレプレナーシップ開発センター
- 1264 特定非営利活動法人気候ネットワーク
- 3359 特定非営利活動法人京都藝文交流協会
- 1268 一般財団法人京都ユースホステル協会
- 1269 公益財団法人公害地域再生センター（おおぞら財団）
- 3330 特定非営利活動法人子育て支援コミュニティおひいずパワーアップ
- 3244 特定非営利活動法人子ども自立の郷ウォームアップスクールここから
- 3223 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
- 3092 特定非営利活動法人ピープルアクティブライフ
- 2436 認定NPO法人びわこ豊穡の郷

～インターンシップ先の家庭で子育てを体験～仕事と育児の両立体験プログラム

大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムと連携して、京都府主催の「仕事と育児の両立体験プログラム」を実施します。
インターンシップの期間中に2日間、実習先の子育て中の社員の家庭に退勤後も同行し、育児のお手伝いや、日常の時間の使い方などお話を聞いたりし、仕事と育児の両立を体験します。
将来のライフデザインを具体的にイメージするためにも、とても貴重な経験ができる取り組みです。

★4月20日（土）のプログラム事前説明会でブースを設けています。
興味のある方はぜひ、お越しください。

両立体験実施受入先、詳細は以下窓口まで直接お問い合わせください。

京都府健康福祉部 こども総合対策課
075-414-4602



2019年2月1日現在の登録企業・団体です。最新情報は、随時更新中のWebで確認してください。

※企業・団体名の前の4ケタ数字はID番号になります。



🍃 プロジェクトは5ヶ月かけて成果を出します。

長期プロジェクトコース

Progress Course

6月中旬から11月下旬にかけて、企業・行政機関・非営利組織(NPO・NGO等)が提示するプロジェクトを実行するコースです。実習先で就業を体験し、PBL(プロジェクトベースドラーニング)にて実行し、成果を作り上げます。



様々な角度から実社会を見つめ、現状を把握し、課題を発見して、その課題を解決する中で成果を作り上げていくことを目標とします。

活動中には困難もありますが、長期であるからこそ仲間と協力して、それを乗り越えた時の達成感は、素晴らしいものがあります。その中で「コミュニケーション力」「企画力」「プレゼンテーション力」などの社会で生きていく力を身につけることを目指します。

【対象】 大学・短期大学・大学院の正規学生
(大学コンソーシアム京都加盟大学優先)

【受講料】 15,000 円
(加盟大学以外の学生は 20,000 円)



2019年度 コーディネーター

池 側 隆 之	京都工芸繊維大学
坂 本 清 彦	龍谷大学
桜 沢 隆 哉	京都女子大学
申 昌 浩	京都精華大学
谷 口 知 弘	福知山公立大学
西 村 雅 信	京都工芸繊維大学
吉 田 咲 子	京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部

(50音順)

コーディネーターからのメッセージ



桜沢 隆哉
(京都女子大学)

本コースは、長期にわたるPBL(Project based Learning)の取り組みであり、学生、企業および大学教員が一体となって「課題」の解決に取り組んでいくプログラムです。その中でも、大学・受講年次の枠を超えて、仲間と協力して成果を作り上げ、1つの目標を達成していくところにその特徴があります。プロジェクト活動を通じて、社会とのつながりを意識して学ぶことができ、また活動中には困難もありますが、それを乗り越えることにより社会で生きていく力・強さを身につけることができます。



2019年度 講義計画 @キャンパスプラザ京都



注意事項!!

- *講義は出席が必須!
- *期間中の木曜日は、講義日以外でも活動を優先できるよう予定をすること
- *志望者が1名の場合、プロジェクトは開催不可となるため、第2、第3志望も検討しておくこと

	日程	回数	時間	講義名	講義形式	内容
プロジェクトの導入	6/13	第1講	18:30~19:30	オリエンテーション(プログラムの概要・リスクマネジメント)プロジェクトの形成(目標の提示)	全受講生合同	プログラムの概要やプログラムに臨む心構え、リスクマネジメントについて、活動報告・プロジェクト・プレゼンテーションでの発表の方法などの説明を受けます。各プロジェクトに分かれ、自己紹介及び受入先から目標の提示を受けます。
		第2講	19:40~21:10	プロジェクトの形成(プロジェクト概要の発表)		各プロジェクトのプロジェクト概要を発表し、共有します。その後、受入先や教員からアドバイスを受けます。
受入先事前訪問期間:6月14日(金)~6月19日(水)の間に実習先を訪問するなどし、プロジェクトについて指導、アドバイスを受けます。(プロジェクトにより設ける)						
プロジェクトの形成	6/20	第3講	18:30~19:30	プロジェクト・マネジメント(PCMの講義・ワークシートの進め方について)	全受講生合同	PCM講義でプロジェクト・マネジメントの概要を学び、ワークシート記入・使用についての指導を受けます。
		第4講	19:40~21:10	プロジェクト・マネジメント(ワークシート①)	各プロジェクト	ワークシート①<プロジェクトの目標の明確化>を完成させます。
	6/27	第5講	18:30~20:00	プレゼンテーショントレーニング(映像コンテンツの活用)	全受講生合同	映像を使用したプレゼンテーションのポイントや方法等についての指導を受けます。
		第6講	20:10~21:10	コミュニケーショントレーニング		就業意識の向上、ビジネスマナーの基本、対人関係の中でのコミュニケーション能力等について、専門講師による講習を受けます。
	7/4	第7講	18:30~19:30	プロジェクト・マネジメント(ワークシート②)	各プロジェクト ※府教委別日	ワークシート②<プロジェクトの成果と活動の明確化>を完成させます。
		第8講	19:40~21:10	プロジェクト・マネジメント(ワークシート③)		ワークシート③<活動計画表>を完成させます。
	7/11	第9講	18:30~19:30	プロジェクト・マネジメント(今後の活動の確認、活動計画の発表)	全受講生合同	プロジェクト活動計画表の発表。他プロジェクトの受講生との意見交換を行い、プロジェクト活動の完成度を高めます。
		第10講	19:40~21:10	プロジェクト・マネジメント(他プロジェクトとの意見交換)		
	7/18	補講予備日	18:30~19:30	※夏期休暇前の講義日に気象警告の発令と交通機関の不通等により講義休止が発生した場合の補講予備日です。		
		補講予備日	19:40~21:10			
夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを行います。						
9/5	第11講	16:50~18:20	サマーセッション プロジェクト・マネジメント(プロジェクト夏期活動中間報告)		全受講生合同	それぞれのプロジェクトにおける夏期休暇中間時点での進捗状況を報告しあい、質問や感想を交換します。
	第12講	18:30~20:00				
	第13講	20:10~21:10				
夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを行います。						
プロジェクトの振り返り	10/3	第14講	18:30~19:30	プロジェクト・マネジメント(プロジェクト夏期活動最終報告)	全受講生合同	それぞれのプロジェクトにおける夏期休暇終了時点の進捗状況を報告しあい、質問や感想を交換します。
		第15講	19:40~21:10			
	10/10	第16講	18:30~19:30	プロジェクト・マネジメント(プロジェクト評価方法の概要)	全受講生合同	プロジェクト評価の方法を学び、プロジェクト・プレゼンテーションにつなげます。
		第17講	19:40~21:10	プロジェクト・マネジメント(ワークシート④)	各プロジェクト	ワークシート④<プロジェクトの評価>を完成させます。
	10/24	第18講	18:30~19:30	プロジェクト・マネジメント(プロジェクト・プレゼンテーションにむけたプレゼンテーション準備)	各プロジェクト	プロジェクト・プレゼンテーションにむけたプレゼンテーション準備を行います。
第19講		19:40~21:10				
10/31	補講予備日	18:30~19:30	※夏期休暇後の講義日に気象警告の発令と交通機関の不通等により講義休止が発生した場合の補講予備日です。			
	補講予備日	19:40~21:10				
プロジェクト報告評価	11/9	第20講	10:40~12:10	プロジェクト・マネジメント(自己評価:プログラム受講を通して自己の変化を振り返る)	全受講生合同	プログラム受講を通しての、自己の変化を振り返ります。
		第21講	13:00~14:30	プロジェクト・プレゼンテーション 修了式		約5ヶ月にわたるプログラムの総括として、プロジェクトごとに活動報告を行います。全体で、それぞれのプロジェクトの到達点について相互評価を行い、今後の学生生活の目標を明らかにします。
		第22講	14:40~15:40			
		第23講	15:50~17:50			
		18:00~19:00	懇親会		受入先・コーディネーター・実習生の交流を深めます。	

- 会場は、すべてキャンパスプラザ京都です。
- 上記日程以外でもプロジェクトにより活動が実施される場合がありますので、ご注意ください。
- 7月18日(木)と10月31日(木)は、講義が休講となった場合の補講予備日です。
- 学習レポートおよびプロジェクト報告書 提出期間:11月14日(木) 15:00~19:00

講義計画の流れ

課題把握と目標設定

活動内容と活動
スケジュールの明確化
講義以外に、会議・イベント
参加など活動開始

プレゼンテーション
コミュニケーション
トレーニング
社会人スキル習得

夏休み前
プロジェクトの枠を超えて、
意見交換

夏休み期間：目標達成
に向け活動ピーク
スケジュール管理・計画実行

活動終了
目標の達成・自己の変化を振り返り確認

プロジェクト・
プレゼンテーション
修了式・懇親会
5か月間の活動の成果報告の
まとめ

活動報告書とレポート
の提出



長期プロジェクトコース 実習先一覧

企業向け環境教育ツール制作

ID2618 特定非営利活動法人木野環境



企業が利用するごみ分別に関する環境教育ツール（ポスターやステッカー、環境技術の事例集など）を制作します。

プロジェクトの流れ

制作物の決定、ツール利用環境の把握
↓
大筋としての最初の作成物を完成させる
↓
デザイナーとの打ち合わせ 校正
↓
制作ツールの完成

企業の環境経営やごみ削減対策を考えてみよう!

仕事と介護の両立支援サービスの企画と営業

ID2640 株式会社ユメコム



社内向け電話相談窓口の設置による不安解消と解決をサポート

不安の解消から働きながら介護するために必要な情報を伝授します。
従業員のワーキングオリティを低下させずに介護ライフをスタートさせます。

「ワーク&ケア ヘルプライン」サービスの 契約獲得に向けた企画と営業

「ワーク&ケア ヘルプライン」とは、株式会社ユメコムが企業と契約し、企業の従業員向けのサービスです。老後の不安、親の介護のこと、誰かに聞いてもらいたい…そんな悩みにカウンセラーがじっくりと耳を傾けて最適なご提案をする電話でのホットラインサービスです。

プロジェクト活動：情報収集→トークスクリプト作成→営業同行(営業方針の企画、事務)→契約手続き

映像で魅せるISプログラム

ID3095 大学コンソーシアム京都



※写真はイメージです。

大学コンソーシアム京都の長期プロジェクトコースを紹介するプロモーションビデオを作成します。

各プロジェクトがどのように受入先から与えられた課題を解決していくかを、密着動画に仕上げていきます。取材した写真や動画、インタビューの内容を編集し広報や案内に使用できるツールを作り上げます。

必要とされる力

体力・好奇心・やる気

身に付く力

コミュニケーション能力・チームワーク
計画力・実行力・傾聴力・発信力

身に付くスキル

動画撮影&編集・スケジュール管理能力



ワクワクはじけるみんなのここなつ祭 in 2019

ID3216 特定非営利活動法人子ども自立の郷
ウォームアップスクールここから



この夏のイベントであるここなつ祭りの企画・準備・運営を子ども達、地域の方々共に成功させることです。

子どもが好きで体力に自信のある人！ チャレンジしてみませんか？

『ここから』は、不登校・いじめ・学力不振等の特別な課題を持った子ども達を、余呉の自然の環境で地域住民や高齢者の力を借り共同生活を送ることで、自信の回復や社会・学校への復帰ができるよう指導するNPOです。

プロジェクト内容は、今年で9回目となる『ここから』

自然エネルギー100%促進 プロジェクト

ID3245 特定非営利活動法人気候ネットワーク

このプロジェクトでは、大学などの教育機関や学生をターゲットに「自然エネルギー100%」を宣言・賛同してもらえるように情報の提供を行い、その宣言・賛同の結果を随時webにて紹介していきます。
自然エネルギー推進のためのイベント等の運営にも関わっていきます。

気候変動やエネルギー問題解決の活動を通じて、次世代リーダーになってください☆

持続可能な社会実現のために、 自然エネルギー100%への移行を 実現しましょう！！



きょうのやましなさん

ID3285 株式会社インサイトハウス



やましな地域の活性化のため、魅力を発信するイベントの企画開催やフリーペーパーの作成配布を行い、人と人との繋がりを作っていくプロジェクトです。

具体的な活動

- 地域情報の収集、取材、SNSの運営、
- 地域イベントへの参加、イベントの企画運営
- フリーペーパーの企画、制作、配布

チャレンジ精神旺盛な人集まれ〜月

情報把握 → 計画 → 課題解決 → 実行

♠フリーペーパーが成果物になります!!



説明会・相談会に参加してみよう♣

4月25日(木) 18:00~

長期プロジェクトコース説明会・相談会 @キャンパスプラザ京都

登録プロジェクトの担当者の方から、プロジェクト内容の説明などをブースに分かれて聞けます。

「本気のエコバック」 ～エコバックで地球環境を救おう～

ID3360 株式会社山城工芸



エコバックの販売拡大プロモーション 企画を考えよう！

レジ袋からエコバックへ・・・

エコバック使用が、『地球環境を守ること、環境破壊のない未来への一歩になる』というメッセージをこめて、エコバックを購入することが環境問題への関心の第一歩とつながるような販売を考えていきます。

マーケティングリサーチや分析をやってみたい、環境問題に興味がある、いろんな提案やアイデアを考えてみたい・・・など物事に進んで取り組める力を試したい人に向けています。

学生むけワインセミナー 企画、開催

ID3361 株式会社ウィングロッサリー



応募は20歳以上限定です。

ワインショップでの接客を含む実習、ワインセミナーの受講を体験し、学生向けのワインセミナーの開催を企画運営します。

このプロジェクトで、できること

- 社会の仕組みを知ることができます。
- ワインの知識が身に付きます。
- セミナー運営で、

企画力、計画力、実行力、柔軟性
を養うことができます。



修了生からのメッセージ

株式会社ウィングロッサリー



龍谷大学
野村 悠貴



「知らない」×「挑戦」＝「新たな自分との出会い」

社会人とは何かを知るためには、長期間で社会人と接してみたい。きっと、知らない世界に踏み込むことは自分に成長を与えてくれると考え、「ワイン」という未知な世界に挑戦したいと決めました。

プロジェクトは、セミナー資料の作成と集客活動が主でした。集客活動は、特に苦労しましたが、その中での気づきを一つずつ拾うことで目標を達成することが出来ました。ここでの経験を通して、問題解決力が身につきました。やはり、活動を行う上で重要なPDCAサイクルを回すことを意識することは、大切です。仲間や社員の方々との活動によりその重要性を実感することができました。インターンシップに限らず、物事に取り組み際は目的を持つことと「その一歩」が大切です。そうすれば、そこで得た知識や経験、時間は自分にとって有意義なものとなると思います。是非、その一歩でインターンシップに参加してみてください。



京都のインバウンド観光情報メディア改修・新規事業計画

ID3364 株式会社ディアライブ

実習開始前にメールで連絡が取れる方限定です。



通信・ネットワーク・セキュリティなど、ITにひも付く要素を理解する能力、操作する能力がアップできます!!

外国人観光客の生の声を届ける映像メディア「Travelers' Voice of Kyoto」は、京都の各エリアにて外国人観光客にインタビューし、実際に感じたことやおすすめしたい場所、なぜ京都に訪れたのかなど、外国人観光客の生の声を映像で発信しているウェブサイトです。そのコンテンツの運用改善のための改修作業とPR活動を行います。

また、自社からの発信事業の立ち上げの企画・進行のサポートも行います。

「大学バスケットボール京都一決定戦」 イベント企画運営

ID3383 スポーツコミュニケーションKYOTO株式会社 (京都ハンナリーズ)

イベントの企画・運営を通じて京都ハンナリーズのファンを増やす活動をしていただきます。

【活動】

9月末(予定)に開催の「大学バスケットボール京都一決定戦」に向けての企画・準備・運営をします。
実施場所・参加チーム数・審判の手配・スポンサーの募集・参加チームの募集などインターン生ですべて運営します。



スポーツビジネスに興味がある! スポーツ大好き! バスケLOVE! みんなでハンナリーズを広報しましょう



修了生からのメッセージ



スポーツコミュニケーション
KYOTO株式会社
(京都ハンナリーズ)
立命館大学 大谷 瑠菜

学校でこのインターンを知り、プロジェクト内容が私の興味に等しかったこと、将来クラブチームで働きたいと思っていたので、良い経験になると出願を決めました。興味があったBリーグについての講義を受けられることも魅力でした。
インターンを通して、グループでプロジェクトを成し遂げる難しさを知ることができたとともに、リーダーは、どのように発言し、仕事を分担したりすると、チームの力を最大限に引き出すことができるかなども考えた事など、自分の成長を実感しました。また、Bリーグの運営に関わって、貴重な体験をすることができました。今後は、このインターンで学んだことを部活動や就活で活かしていきたいと思っています。大学生の今しかできない体験です。ぜひ、勇気を出して挑戦してみてください!

MADE IN JAPAN のものづくりを 世界に発信プロジェクト

ID3409 関西巻取箔工業株式会社



B to B製造業を「広報」のチカラで変えたい!
『ものづくり』の業界は、良い製品を「つくる」だけでは売れない、知ってもらえない時代です。自分たちの技術や製品を「つたえる」チカラが大切です。
KANMAKIのスゴい技術や面白い製品を、学生のフラットな目線で体感し、世に知られていない魅力を国内外に発信していきます。

KANMAKIは、創業から67年、今3代目が経営を引き継いでいます。もし実家が商売をされているなら、「跡を継ぐとはどういうものか?」を体験する機会にもなります。 関西巻取箔工業(株) 取締役 久保 昇平



企業と学生のマッチングイベント 開催に向けた企画・運営

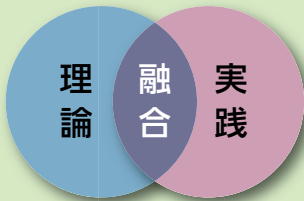
ID3413 株式会社ウエダ本社



大学生なら誰もが知っている大手の会社紹介ナビサイトでは名前の売れている会社ばかりが目立ち注目されています。しかし、実はもっとキラリと光る魅力的な企業が多くあるのです。そんなキラリ企業を大学生に紹介する場を設け、学生にはその出会いで今後の職業選択や就活について人気や認知度にだけとられない視野で取り組んでもらえるようなイベントを開催します。
企業開拓、学生への広報、イベントの準備・運営、イベントの振り返りと一つひとつ責任をもって取り組むプロジェクトです。

教員養成サポートセミナー

ID2259 京都府教育委員会



約半年間の演習で、将来、教師となる上で必要な実践的指導力を身に付けることを目指します。

授業、学校行事、部活動など学校教育活動を通じた演習で、教師の様々な職務を知ることができ、また、子どもの成長を通じて教師という仕事の魅力を実感することができるプログラムです。



教育実習との違い・・・

- 演習校で学生指導専任の指導教員のサポートがある
- 長期間の演習を通して子どもの成長を実感できる
- 授業だけでなく、教員の職務全般について広く経験できる

対 象：大学3回生、短期大学1回生、大学院1回生（教師を目指している学生）

実習時期：6月中旬から10月末まで、可能な限り演習校で実習を行う（週1回半日）

9月1日から9月15日の間で連続して5日程度の実習を行う（朝から夕方まで）

（詳細期間は、実習校の指導教員と調整します。）

演習校：3月15日以降 web検索で確認してください。

※出願票に、志望の演習校を記入してください。志望者が多数の場合調整します。

2019年度の演習校（予定） 向日市立向陽小学校、宇治市立菟道小学校、宇治市立東宇治中学校、
城陽市立西城陽中学校

コーディネーターからのメッセージ



谷口 知弘
(福知山公立大学)

学校現場に赴く京都府教育委員会「教員養成サポートセミナー」の特徴は大きく二つあります。一つは、

チームで取り組むことです。学生たちは各々にテーマを持って現場に臨むと同時に一つのチームとして意見を戦わせ励まし合い5カ月間を走ります。もう一つは、授業に限らず教員の仕事を広く体験できることです。登校時の挨拶から始まり様々な指導、クラス運営、体育祭や運動会まで教育現場の現実に触れます。驚き戸惑いつつ、専任のベテラン教員からの指導や仲間との思いの共有を通して教員への志を確かなものにしていきます。本当に教員としてやっていけるのか？「現場」にその答えがあります。



教師を目指す
学生の方へ

修了生からのメッセージ

将来、社会科の教員を志望しています。実際の現場から教員という仕事を知りたい、また生徒との関わりについて学びたいと思い、「教員養成サポートセミナー」に応募しました。

実習の内容は主に、授業見学、学級活動、体育大会の準備、部活動の参加でした。実習の中で教員という仕事の難しさを実感し、また生徒と関わる中でたくさんの感動があり、教員としてのやりがいを感じることができました。

実習中は、うまくいかないこともありましたが、その経験によって具体的に自分の課題に気づくことができ、今後に向けた指標になりました。

教員を目指すならぜひ参加してほしいと思います。色々な人に出会い、自分の成長につながる経験になることと思います。



龍谷大学
田原 正太郎

【出願票の記入方法】

志望受入先・実習部署又はプロジェクト名の欄は、京都府教育委員会に限り以下のとおり記入ください。

第1志望の受入先

実施校ID	実施校名称	実習部署又はプロジェクト名	選択方法 (※必ず1つを選択)
2259	京都府教育委員会	教員養成サポートセミナー ○ 中学校	<input type="checkbox"/> 中学校 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校

<志 望 理 由> ※2次選考のある企業・団体には記入します。

第1志望以外で志望する受入先 ※1次選考コース・2次選考コース応募の場合、2次選考を必ず行う企業・団体は記入できません。

実施校ID	実施校名称	実習部署又はプロジェクト名
2259	京都府教育委員会	教員養成サポートセミナー ○ 中学校
2259	京都府教育委員会	教員養成サポートセミナー ○ 小学校

上記の志望先以外のプロジェクトに参加しない。
 上記の志望先以外でも、プロジェクトに参加したい。希望の企業・団体



こんな力が鍛えられます!!

- ★指示を待つのではなく、やるべきことを自分で見つけて積極的に取り組む**主体性**
- ★「こうしよう!」と呼びかけ、目的に向かって仲間を動かしていく**働きかけ力**
- ★誰かの指示を待つのではなく、目標に向かい順序立て、失敗を恐れず粘り強く取り組む**実行力**
- ★問題点、疑問点、改善すべき点をしっかりと提案する**課題発見力**
- ★課題の解決に向けた流れを明確にし、その中でベストは何かを考え、準備をする**計画力**
- ★既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える**創造力**
- ★自分の意見をわかりやすく整理し、相手に理解してもらうように的確に伝える**発信力**
- ★相手の話しやすい環境を作り、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す**傾聴力**
- ★自分の考え方、やり方に固執せず、相手の意見や立場を尊重し理解する**柔軟性**
- ★チームの中で自分がどのような役割を果たすべきかを理解する**状況把握力**
- ★社会のルールやチーム内のルールに、自らの発言や行動を適切に律する**規律性**
- ★ストレスを感じるがあっても、成長の機会だとポジティブに捉えて肩の力を抜いて対応する**ストレスコントロール力**

何かしたいけど、やりたいことが見つからない人
学生時代に「これはやり切った!」という経験をした人
社会人の中でどれだけ自分の力を発揮できるか試したい人
他大学の学生と交流し視野を広げたい人
人前で意見をはっきり説明できるようになりたい人
社会に役立つ具体的な成果を作り出したい人

とにかく何か始めたいあなた!

例えば..

こんなプロジェクトならどう進むかな..

[プロジェクト]京都産リンゴ🍏を広めよう!

現状と課題

京都産リンゴ🍏の出荷数の現状
認知度の低さを認識



成果目標

全国の人に知ってもらう
まずは、売上を現状の200%に

考え抜く力

これからの活動計画

イベントの企画立案の実施
イベント情報収集
イベントの企画
日程・場所・内容の決定
チラシの作成と配布



前に踏み出す力

イベント実施

振り返り

アンケートの実施と集計・分析
受入先への成果を検証
成果報告 資料を作成



チームで働く力

報告会

自己評価



※身に付く力は社会人基礎力です。1ページにも掲載しています。

エントリー、出願・面接、事前・事後学習、 インターンシップ実習における Q&A

エントリーについて

★コースや受入先の選び方が分からなくて迷っています。どうしたらよいですか？

4月20日(土)18:00からプログラム事前説明会を行います。その後、引き続き19:00より相談会を行います。昨年インターンシップ・プログラムに参加した先輩(修了生)や事務局に相談して、不安な点や、疑問点を解消してください。

★長期プロジェクトコース(プログレスコース)のプロジェクトについて詳しく知りたいのですが・・・

長期プロジェクトコースは、4月25日(木)18:00から説明会を行います。説明会には、ほとんどの受入先の方が参加され、企業説明と実習の内容をブースに分かれてお話いただけます。受入先の担当者の方から直接お話を聞き、個別相談もできます。昨年インターンシップ・プログラムに参加した先輩(修了生)や事務局のブースもあります。ここで、疑問点は解消してください。

★説明会に行けないのですが、コースや受入先を決める相談は、できますか？

いつでもインターンシップ事業推進室(事務局)に相談に来てください。(事前に電話でアポイントをとってください。075-353-9106(日・月曜日を除く9:00~17:00))1人で悩むとなかなか決まらないので、一緒に考えましょう。気軽にどうぞ!また、大学のキャリアセンター等に相談してみるのもお勧めです。

出願・面接について

★出願票の志望理由の書き方がよく分からないのですが・・・

この欄には、インターンシップを通じてどんな成長をしたいのか・どんな社会経験を積みたいのかという思いを記入してください。「なぜインターンシップをしようと思ったか」「なぜこの実習先(主に第1志望)でインターンシップがしたいのか」「今回のインターンシップでは特に何を得たいのか」など最低でも3分の2以上は記入してください。

★面接の時の服装は？

スーツ着用が基本です。(右の写真は面接の様子です)



事前学習について

★事前学習の服装はスーツですか？

講義内容によってスーツ着用が必須の日と、普段着の日があります。初日の服装は、選考結果通知書とともにお知らせします。

★ゼミのクラスはどんな様子ですか？

ゼミクラスには、担当のコーディネーターの先生がいます。クラスは、実習先の業種や実習内容で分かれています。様々な大学の学生との交流ができ、意見や体験報告などを共有しながら成長できます。

★講義を休みたいのですが・・・

講義は、出席必須です。大学行事より優先出来るよう予定を調整してください。

★実習先事前訪問の期間はずっと予定を空けておくべきですか？

実習先事前訪問は、実習先と日程等の調整をします。(期間内の1日1時間程度の場合が主です)ある程度、実習先の予定に合わせる必要がありますが、正課授業等については、お伝えして調整して頂いても良いでしょう。

インターンシップ・実習について

★実習の実施日程はどうして決まるのですか？

出願する際に、大学コンソーシアム京都のホームページで志望実習先の実習日程を確認してください。

例えば

- ・日程が決まっている場合
- ・実習期間が決まられていて、事前学習中の実習先事前訪問時に実習先と相談のうえ、日程を決定する場合
- ・イベントなど必ず出席の日程のみ決まっていて、残日は、実習先と相談のうえ、日程を決定する場合

など、実習先により様々です。実習は10日以上です。個人的な予定を調整して、実習先が提示する実習日程を優先して決められるようにしてください。

★実習地への交通機関は？

出願する前に、実習地に公共交通機関で通勤できるか、所要時間をよく確認してください。バイク・自動車での通勤は一切認められていません。

大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムに参加するにあたって



実習の目的

職業体験のため

- ・ 仕事の現実を体験する
- ・ 店舗などではなくオフィスで働くことを経験する
- ・ 仕事の進め方を見る

仕事内容や社風を知るため

- ・ 具体的な事業内容・仕事内容を見る
- ・ 会社の雰囲気を知る

自分の成長のため

- ・ 働く現場を見て就労意欲を高める
- ・ 仕事に必要なスキル・考え方を身につける
- ・ 自分に足りないモノを見つける

自分の適性を把握するため

- ・ 仕事に必要な能力や考え方の有無を知る

社会人とのコミュニケーションを探るため

- ・ 社会人の仕事に対する考え方を知る
- ・ 社会人とうまくコミュニケーションを取れるか確認する

実習先の 決め手

実習地までの
交通機関、通勤時間は
確認しましたか？

実習日に他の予定が
入っていませんか？

会社の名前だけで
志望先を決定して
いませんか？
しっかり実習内容を
確認してくださいね。

実習には、業務体験（就業体験）
型と課題解決（企画立案）型の
2種類が大きく分けてあります。
また、どちらも体験できる場合
もありますので、登録内容を
しっかりと確認しましょう。

実習先の選び方で迷ったり、
不明な点がある時は、
裏表紙の事務局まで
相談してください。

出願票の書き方

2019年度 インターンシップ・プログラム 出願票

Web エントリー完了後に配信されるメールを印刷し、出願・面接日に本出願票と併せて提出してください。

Web エントリー期間 ▶ 4月19日(金) 9:00 ~ 5月8日(木) 17:00
 出願・面接日 ▶ 5月10日(金) 16:00~18:30 ▶ 5月11日(土) 10:00~15:00

氏名 (フリガナ) 姓 名
 所属 大学院・大学・短期大学
 所属大学の学務番号 研究科・学部 科・学科・専攻科 学年 年次生

出願コース ※希望するコースに○をつけてください。両コースの併願はできません。
 ビジネス・パブリックコース(実践型) 長期プロジェクトコース(プロセス)

第1志望の受入先

実習先ID	企業・団体名	実習部署又はプロジェクト名	備考方法 (※記入の可否は不明)
			<input type="checkbox"/> 2次選考あり <input type="checkbox"/> 1次選考のみ

<志望理由> ※2次選考のある企業・団体には開示します。

第1志望以外で志望する受入先 ※ビジネスコース・パブリックコース志望の場合、2次選考を行う企業・団体は記入できません。

実習先ID	企業・団体名	実習部署又はプロジェクト名

上記の志望先以外のプログラムには参加しない。
 上記の志望先以外でも、プログラムに参加したい。希望の業種・企業()

裏面あり

氏名は、省略せず楷書で記入してください。

長期プロジェクトコースとビジネス・パブリックコースを併願して出願することはできません。

企業・団体名は省略せず、正式名称を記入してください。

「1次選考」の際は、出願・面接日に行う面接の評価と併せて、志望理由の内容を勘案します。
 少なくとも2/3以上は記入してください。

「2次選考」を行う実習先企業・団体に対しては、出願票の写しを送付します。実習先企業・団体のご担当者をご覧になることを念頭におき、誤字脱字が無いよう、黒ボールペンを使用して楷書で記入してください。

「2次選考」を行う企業・団体は選択できません。

誓約・承諾事項

内容を精読の上、誓約・承諾できる事項に○を入れてください。出来のよい順に、記入してください。

選考・受検

この出願票に記入した内容に偽りはありません。
 受検が許可された場合、受講辞退はしません。
 この出願票に記入した内容を、志望実習先、所属の大学・短期大学へ開示しても構いません。
 一度受検した受講料は、いかなる理由があっても返金されません。

事前学習・事後学習・課題

事前学習・事後学習(長期プロジェクトコースは講義)は、全て出席し、定められたレポート等の提出義務を守ります。

実習

原則として、実習の報酬(交通費等も含む)は支給されません。
 実習先において知り得た情報を漏洩することや実習以外の目的に利用すること、または名譽毀損に関わる行為は、実習前・実習中・実習後を問わず行いません。
 実習先の就業規則、その他の諸規則を固く守ります。
 受講中の事故に備える保険(加入は、大学コンソーシアム京都に一任します。(保険料は受講料に含む)
 自身の個人情報やインターンシップ事業に関わる知能・大学コンソーシアム京都が利用すること、ならびに統計が必要な場合は、個人を識別・特定できない形態で大学コンソーシアム京都が利用します。

これら全ての事項について誓約・承諾します。
 ひとつでも遵守できない場合は、実習を含めて受講許可を取り消されても異存はありません。

2019年 ____月 ____日
 大学院・大学・短期大学 署名

必ず全ての項目を読んでから署名してください。

実習先企業・団体の方は、皆さんが事前学習を全て受講していることを条件に受入れていただいています。

SNSに画像を公開したり、実習の様子についての書き込みをすることは、実習先企業・団体の信用を低下させる恐れがあり、社会的に許される行為ではありません。

自動車・バイクでの通勤や実習中の運転は認めていません。

※以下、大学コンソーシアム京都記入欄

面接評価

項目	評価	備考
実習先	印	
信頼性	Reliability E-G-A-F	総合点
柔軟性	Flexibility E-G-A-F	4 - 3 - 2 - 1 印

※上記の欄は記入不要です。

ここには、記入しないでください。

※黒ボールペンで記入してください。(消えるボールペンは使用禁止)
 ※実習先決定にあたり選考については、実習先検索画面での基本情報の選考方法をしっかりと確認してください。
 【1次選考のみ】5月10日・11日の出願・面接で大学コンソーシアム京都が実習先を決定します。
 【2次選考あり】5月10日・11日の出願・面接後、大学コンソーシアム京都から実習先へ出願票の写しを送付します。
 志望した実習先が、独自の方法で選考を行います。必ず詳細を確認してください。

インターンシップ・プログラムに参加する際の留意点・約束事

大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムに参加するにあたり、必ず読んで下さい。

誓約書について

実習中のトラブル発生時の責任の所在を明確にするために実習先に対して誓約書を提出します。インターンシップは契約関係の上に成立していることを十分心得て、個人が確固たる自覚を持って実習に取り組んでください。

保険の加入について

実習中の事故に備えて、実習生は「傷害保険」「賠償責任保険」に加入します。(保険料は受講料に含み、手続きは、大学コンソーシアム京都が一括して行います。)

守秘義務について

実習先にとっての機密や個人情報等に触れる機会がありますが、このような情報を公開したり漏洩したりすることは、社会人として信用性を疑われるだけではなく、法的責任を課せられることにもなりかねません。勝手に資料をコピーしたり、許可もなく外部に持ち出すなどの行為等は絶対に行わず、責任をもって行動してください。

無断欠勤・遅刻について

実習中は実習先の就業規則を遵守し、遅刻・無断欠勤等は厳禁とします。最低限定刻の15分前には出勤するように心がけましょう。実習期間中に病気及び緊急の用件等でやむを得ず欠勤する場合は、必ず実習先担当者に連絡を入れてください。また車・バイクでの通勤は一切認められていません。

リスクマネジメントについて

実習中に発生した事故やトラブルに対しては、原則として参加実習生の自己責任において対応し、問題解決まで行うよう努めてください。もし、困ったことがあれば事務局までご相談ください。あくまでも社会のルールにのっとりた姿勢で実習に臨んでください

プライベートは自己責任

実習時間外のお付き合いはインターンシップ実習ではありません。従って、その際の行動は完全な自己責任の範囲になります。

ハラスメントについて

大学コンソーシアム京都では、ハラスメント相談室を設置しています。困ったときには些細なことでもご相談ください。相談方法は、電話またはメールで、ハラスメント相談員宛にご連絡ください。

連絡先：TEL 075-353-9103（日・月曜日を除く 9:00～17:00） メール：talk@consortium.or.jp

加盟大学・短期大学一覧

国立大学

京都大学
京都教育大学
京都工芸繊維大学

公立大学

京都市立芸術大学
京都府立大学
京都府立医科大学
福知山公立大学

私立大学・短期大学

池坊短期大学
大谷大学
大谷大学短期大学部
京都医療科学大学
京都外国語大学
京都外国語短期大学
京都華頂大学
華頂短期大学
京都看護大学
京都経済短期大学
京都光華女子大学
京都光華女子大学短期大学部
京都産業大学
京都女子大学
京都精華大学
京都西山短期大学
京都先端科学大学
京都造形芸術大学
京都橘大学
京都ノートルダム女子大学
京都美術工芸大学
京都文教大学
京都文教短期大学
京都薬科大学
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学
種智院大学
成安造形大学
同志社大学
同志社女子大学
花園大学
佛教大学
平安女学院大学
平安女学院大学短期大学部
明治国際医療大学
立命館大学
龍谷大学
龍谷大学短期大学部
大阪医科大学
京都情報大学院大学
放送大学京都学習センター

(2019年4月～)



公益 大学コンソーシアム京都
財団 法人 The Consortium of Universities in Kyoto

インターンシップ事業推進室 (受付:火曜日～土曜日 9:00～17:00)
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都内
TEL: (075)353-9106 FAX: (075)353-9101
URL: <http://www.consortium.or.jp/>

大学コンソーシアム京都

